

白い仲間スキークラブ

(埼玉県勤労者スキー協議会)



←30年以上続いている伝統行事
「クラブ恒例芋煮会」より

職場のスキー仲間と、全国勤労者登山祭典や全国青年スキーまつりに参加したことがきっかけでクラブを結成。その後、全国勤労者スキー協議会の結成時に合わせ(1969年)、他の職場に勤めていた知人と埼玉県勤労者スキー協議会を発足させました。

滑りに行くのは尾瀬戸倉(ほか、滋賀や月山)。年齢層は40代半ばが中心。半数以上が女性です(子育て中でお休みのメンバーもいます)。

尾瀬戸倉スキー場で毎回、仲間の中から表彰する「エンジョイスキー」を実施。自己申告によるタイムレースは、はじめに1本目を滑り、2本目の目標タイムを発表し、レースに臨みます。自己目標のため、上級者が優勝するとは限らないのが特徴です。今後は、子どもにもスキーにたくさん参加してもらえるようにして、教えていきたいです。(対比地栄功さん談)